

2025年度
企画展

町田 とお殿さま

と

入館
無料



10/4^土~11/9^日
11/15^土~12/21^日

町田とお殿さま

2025年度
企画展

—江戸時代の領民と領主—

“お殿さま”^{こくだ}と言え、石高1万石以上を与えられていた大名を想像するかもしれません。しかし石高1万石未満の徳川將軍家直屬の家臣で、將軍への御目見^{おめみえ}を許され、知行所^{ちぎょうじょ}（領地）を与えられていた旗本も、知行所の人びと（領民）にとっては“お殿さま”でした。

関東地方には旗本の知行所が多く、細分化して

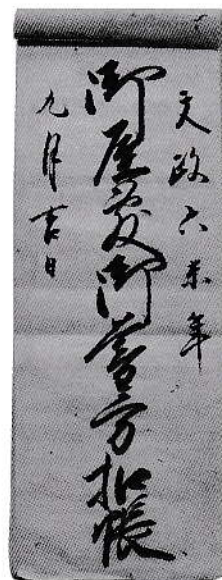


帯刀許可状(原町田・武藤家)

配置されていました。そのため町田市域にも、江戸時代を通じて37家の“お殿さま”がおり、ひとつの村に複数の知行所がある場合もめずらしくありませんでした。

旗本は、江戸に居住して幕府の職務に従事するとともに、都市生活者として消費生活を送りました。知行所では、旗本の職務を補助したり、生産手段を持たない彼らの生活を支えるため、さまざまな求めに応えざるを得ませんでした。しかし知行所では、こうした負担を重ねることによって生じた旗本との関係を利用し、自分たちの意見や要求などをおこなうこともありました。こうした点は、旗本と領民が支配する側とされる側という単純な関係では語れない側面があったことを想定させます。

本展では、江戸時代の初めから明治初期にいたる260年余にわたる領民と旗本との関係の移り変わりの一端を、市域に残された貴重な史料を通じて紹介します。



御屋敷御幕方扣帳
(金井・草薙家)



小野路農兵隊装備
(小野路町・細野家)

企画展関連イベント

1 記念講演会(第3・7回 まち歴)

①演題:「旗本知行割にともなう分郷と村びと」

講師:小林風(当館学芸員)
日時:10月25日(土)
参加費:500円

②演題:「旗本家臣と多摩地域の村役人たち」

講師:野本禎司(開智国際大学教育学部准教授)
日時:12月7日(日)
参加費:500円

各回
共通

時間:14時~16時(受付 13時30分)
会場:町田市立国際版画美術館講堂
定員:80名(先着申込順)

2 フィールドワーク(第5・6回 まち歴)

「市内の“お殿さま”関係史跡をめぐる」

①高ヶ坂・小川・金森・原町田方面(全行程約10km)

日時:11月2日(日) 9時~13時30分

②成瀬方面(全行程約6km)

日時:11月30日(日) 9時30分~12時30分

各回
共通

定員:20名(先着申込順)
参加費(保険料ほか):200円

3 担当学芸員による展示解説

日時:10月12日(日)・10月26日(日)・11月9日(日)・
11月22日(土)・12月6日(土)・12月20日(土)
14時から(1時間程度)
会場:自由民権資料館 展示室1
申込:不要 当日会場にお越しください

4 お家の家紋をしらべて、特製缶バッジをつくろう

OA用紙に家紋(直径5.5cmの円内の中心に直径5cm以内の図柄を2枚(予備1枚))を印刷して、ご持参ください。缶バッジ作り体験ができます。

実施日:10月19日(日)、11月3日(祝・月)、
11月24日(振休・月)、12月14日(日) 開館時間内
対象:中学生以下 無料
(各日25名、お一人様1個、限定100個)



横木瓜



七つ片喰

5 企画展関連図書コーナー

会場:中央図書館 詳細はHPをご覧ください
期間:11月14日(金)~12月10日(水)

申込方法

町田市イベント申込システム「イベシス」または町田市イベントダイヤル(TEL042-724-5656)からお申込みください。
関連イベントの詳細は「広報まちだ」またはHPをご覧ください。



イベシス

限定
計100個